

七浦通信

2021年
8月1日
第117号
発行
七浦の里
77-2227

介護の相談
承ります！

介護の不安や
悩みごとなど、
お気軽にご相談下さい。

担当 佐藤

夏に負けるな!スイカ割りだっ!

スイカ割り：この言葉にテンションがぐっと上がるのは私だけではなかったようです。

ご利用者と職員からいただいたスイカで、今年もスイカ割りを開催しました。最初はみなさん遠慮がちでしたが、段々と「それやれー!」「もつと右!」などと、応援にも力がこもってきて、叩く方も真剣そのもの。何とかスイカを割ることができました。

いざ、実食。今年は赤塚産と内野産のスイカを食べ比べました。：さすがプロの作ったスイカ、どちらもおいしくて甲乙なんてつけられませぬ。ご利用者からもおかわりと喜びの声があちこちから聞かれ、幸せを感じた一日でした。
ご寄付いただいた皆様ありがとうございました。



かき氷でひと涼み



今年は雨が少ない梅雨でしたが、梅雨明けしたとたん30度を超える真夏日が続いており、「夏が来た!」という感じですが。そんな外に出るとクラクラするような暑い日に、七浦の里ではみんなでかき氷を作り、7月にお誕生日を迎えられた方のお祝いをしました。

用意したかき氷は、定番のイチゴとメロンに加え、常夏の雰囲気のマango、職員イチ押し抹茶あずきの4種類を用意しました。結果：、一番人気は断トツで安定のイチゴでした。ご利用者の笑顔の陰で、イチゴシロップが足りなくなるんじゃないかと、冷房の効いたホールで冷や汗をかく職員がいたのは内緒です(笑)

笹の葉やうらやうら

7月7日は七夕。七浦の里では、ご利用者から短冊に願い事を書いてもらい、調達してきた笹竹に短冊を職員・ご利用者みんなで飾りつけました。願い事は必死さが伝わってくるものから笑えるものまで人それぞれ、普段見えない一面が垣間見えました。

この日のおやつは、みかん牛乳かんと朝採りの新鮮な枝豆です。どちらもおいしくご利用者に大好評でした。

ところで皆さんは織姫と彦星がどの星かご存じでしょうか?織姫はこと座のベガ、彦星はわし座のアルタイルという星です。この2つに、はくちよう座のデネブという星を加えたものが、夏の大きな三角形と言われています。どれも明るい1等星なので、晴れた日に夏の夜空を見上げてみてはいかがでしょう。

＜お知らせ＞

日頃より七浦の里の運営にご協力いただき、感謝申し上げます。

新型コロナウイルス、当面の間七浦の里でのご利用者と直接触れ合うボランティア活動は中止させて頂いております。再開の時期に関しましては、情勢に合わせて検討いたします。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

